

ぼくはおしろが大好きです。みえけんには、たくさんのおしろとしろあとがあるので休日には家ぞくでおしろめぐりをしています。

ぼくが一番すきなつじょうの石がきには、ちくじょう名人だったとうどうたかとらが考えた算木づみがつかわれていることを、かん光ガイドのふか見さんから教えてもらいました。それが全国のおしろに広がったときいてうれしかったです。

いが上野じょうの石がきのの高さにはおどろきました。かん光ガイドさんから、日本一の高さだと教えてもらってびっくりしました。

ほかにも、くわ名じょうあと、かんべじょうあと、まつさかじょうあと、田丸じょうあと、かめ山じょう、はま田じょうあとなどにも行きました。

そのばしょに立ってみるとむかしのおしろはどんな形だったのかなと考えます。これらのしろあとにおしろがふく元されたらいいなと思います。そうすることで、みえけんにあそびにくる人がふえると思います。全国からおしろが大好きなかん光きゃくがあつまただけでなく、外国の人もたくさんおとずれると思います。

全国ではおしろのふく元が行われているところもあるとききます。みらいのみえけんでは、おしろのふく元がすすんで、おしろを見るためにたくさんのかん光きゃくがおとずれるけんになってほしいです。

ぼくは、大きくなったらつじょうのおしろガイドになりたいです。そのときに、外国の人にもあん内をするゆめがあります。そのために英語のべんきょうをしています。ぼくがおしろガイドになったときにたくさんのおしろがふく元されているととてもうれしいです。